

しらとり のりこ
白鳥法子 議員

公共施設の総合的な一元管理で効率的なマネジメントを！

町 長

人員確保や配置の検討、外部委託も視野に。



問 部署ごとに管理している施設を効率的にマネジメントするには、ハード面だけではなく人件費や水道光熱費も勘案して比較可能なデータベースにし、全体的な優先順位をつけて修繕等を一元管理する必要があるのでは？

←町が策定した施設管理の計画等

答 公共施設の一元管理は、効果的で効率的な施策の一つと認識していますが、そのためには職員の人員配置の問題も含め、解決していかないとはいけません。まずは計画の方針に基づき、現状体制での維持管理を行います。また、データベースなどは職員だけではなく、民間委託等も視野に入れて総合的に検討していく必要があります。

たけだ しげのぶ
竹田茂伸 議員

物価高騰対策について全世帯への支援も！

町 長

国の動向をみながら判断します。



問 ウクライナ情勢や円安等による物価高騰により、多くの住民が苦しんでいます。子育て世帯では、教育費用を削っているという情報もあります。国による低所得者層への経済支援とは別に、プレミアム商品券の発行など町独自で全世帯への生活支援が必要では？

答 物価高騰対策として、国からの「世帯」や「事業者」への支援を行うための交付金に自主財源を加え、低所得世帯、子育て世帯、事業者の方々へ支援を行う予定です。

町独自の全世帯への生活支援は、今後の物価高騰の様子、国の支援策の動向等を見ながら判断します。

プレミアム商品券のような施策だけではなく、教育に係る支援なども含め、しっかりと検討していきたい。

やま なか まさき
山中正樹 議員

スマートフォンが活用できる行政手続きは？

町 長

公式LINEで様々な手続きができるようになります。



問 昨年度より、大手2社のキャリアによるスマートフォン教室が開催されていますが、高齢者が新規のスマートフォンを購入する際に、助成金を出している自治体も近隣にはあるようです。本町ではどのように考えていますか。

また、行政手続きでスマートフォンを活用できる内容と、今後の方向性を伺います。

答 町単独事業とした場合の財源確保、年齢要件や所有状況による公平性の担保など課題が多く、現時点ではスマートフォンの購入助成は考えていません。

令和5年7月3日より『周防大島町LINE公式アカウント』を開設し、行政オンライン窓口として、LINEからさまざまなお知らせや行政手続きができるよう準備を進めています。